

尾道市立西藤小学校

〒729-0142 尾道市西藤町 1500 番地
電話 0848-47-2274

西藤小学校では、「自立的・協働的な学びの推進」に取り組んでいます。必然性のある学習課題を設定し、解決に向けた学びを自立的・協働的に行うことで児童の問題解決力を培います。

生活科

第 2 学年

目指す資質・能力 【チャレンジ力】【問題解決力】【協働力】【表現力】

「つくろう あそぼう くふうしよう」

【単元の概要】

国語科の学習と関連させ、「身近な物を使ったおもちゃを作ろう！」という学習を設定する。自分たちでおもちゃを作ったり遊んだりする中で、他の人にも自分たちの作ったおもちゃで遊んでもらいたいという思いを持たせ、1年生を「おもちゃランド」に招待する計画を立てる。グループでのおもちゃ作りや、1年生への発表を通じて、協働力や表現力を育てていく。

◆単元の目標

- ・身近にある物を使って動くおもちゃを工夫して作り、その面白さに気づく。
- ・「おもちゃランド」に1年生を招待し、みんなで楽しく遊ぶことで、交流を深める。

◆単元の計画（全13時間）

学習過程	指導のポイント■ 各教科等との関連【】
【課題の設定・情報の収集（2時間）】 ・「身近な物を使ったおもちゃを作ろう！」という課題を設定する。 ・教科書や、図書室の工作の本を参考にし、たくさんのおもちゃがあることを知り、作りたいおもちゃを考える。	■ 自分たちが1年生の頃に、2年生におもちゃランドに招待してもらった経験を想起させ、自分も作ってみたいという思いを持たせる。 【国語】 「としょかんへ行こう」の学習を振り返り、図書室の利用の仕方を確認する。
【情報の収集（2時間）】 ・作りたいおもちゃごとにグループに分かれ、必要な材料、作り方について話し合う。	■ 必要な材料を考える際に、用意が可能な物かどうか検討させる。1年生からの図画工作科で学習してきた技能を想起させる。
【整理・分析（1時間）】 ・調べた情報を基にしながら、おもちゃの設計図を作成する。作成する中で、不明な点があれば、再度情報を収集する。	■ おもちゃの設計図に必要な情報を整理し、取捨選択させる。
【実行、課題の設定（3時間）】 ・設計図を基に、おもちゃを作成し、完成したおもちゃでグループごとに遊ぶ。 ・楽しいおもちゃを1年生にも遊んでほしいという思いから、1年生を「おもちゃランド」に招待する計画を立てる。	■ グループで考えたおもちゃ作りをさせる。 【図工】 「ざいりょうからひらめき」の学習を振り返り、はさみやのりなどの工作道具の使い方を押さえる。
【整理・分析（2時間）】 ・1年生に向けて、ルールや遊び方をどのように説明するか考える。 ・グループで、完成した説明の仕方を練習する。	■ 相手意識を持たせ、1年生にとって分かりやすい説明を考えさせる。 【国語】 「じゅんじょよく書こう」の学習を振り返り、順序立てた説明の仕方を確認する。
【実行（2時間）】 ・1年生を「おもちゃランド」に招待する。	■ 1年生を「おもちゃランド」に招待し、交流を深めさせる。
【振り返り（1時間）】 ・これまでの取組を振り返り、自分が出来るようになったことを振り返る。	■ 単元の目標について自己評価させ、学習に対して達成感を持たせ、次の学習への意欲につなげる。